

報道関係 各位



## 玉川学園高等部・中学部は スーパーグローバルハイスクールに指定を 受け、関連教育活動を実施します！

玉川学園高等部・中学部は、2014年4月に文部科学省から「スーパーグローバルハイスクール（SGH）」に指定を受け（2014年から5年間）、研究開発名「国際機関へキャリア選択する全人的リーダーの育成」を掲げて取り組んでおります。そのいっただんとして、2つの教育活動を実施いたします。  
ぜひこの機会にお取り上げいただければ幸いです。

### ① 「第1回 グローバルキャリア講座」

今回はその第1回目として、元外務省国際機関人事センター所長の伊藤光子氏を講師としてお招きし、国際機関でのキャリアイメージについてご講演いただきます。

日時 7月16日（水）11:15～12:15

講師 伊藤光子氏（元外務省国際機関人事センター所長）

対象 高校3年生（12年生）全員 場所 玉川学園中学年講堂

— 伊藤光子氏 略歴 —

外務省国際機関人事センター所長、海外安全相談センター室長を歴任。その後、在インドネシア大使館、ニュージーランド大使館に赴任。またOECD日本政府代表部にも勤務し、国際機関とのつながりも深い。

### ② ラウンドスクエア実行委員会主催「玉川会議—GAKKO +模擬国連会議」

日時 7月19日（土）10:00～16:00（主要言語英語・第2言語日本語）

10:00～12:00 “Tamagawa meets GAKKO”

13:00～15:30 模擬国連「絶滅危惧種の管理と対処法」

1/5

【取材に関するお問い合わせ先】

学校法人玉川学園 教育企画部 キャンパス インフォメーション センター  
〒194 - 8610 東京都町田市玉川学園 6-1-1

TEL. : 042-739-8710 FAX. : 042-739-8723 E-mail : pr@tamagawa.ac.jp

— 別紙添付資料 No.1 —

○ 玉川会議とは？

本学9年生（中学3年生）～12年生（高校3年生）が所属する生徒組織ラウンドスクエア実行委員会主催による国際会議形式の生徒会議（7月17日～19日・3日間）。今年のテーマを“Break out of our shell～Do whatever you fear most～”「自らの殻を破ろう！～自分が一番恐れることに挑戦しよう～」と設定し、3日目にあたる7月19日（土）には他校からの団体、生徒を招いてワークショップやアクティビティを計画。総勢50～60名規模で実施します。

## ラウンドスクエア玉川会議

日時：7月17日・18日・19日

場所：玉川学園高等部校舎  
(205教室・多目的室)  
tapセンター

活動内容：ゲストスピーカーによる講演

tap

BARAZZA（ディスカッション）

RIIKA

（BARAZZAでの意見の共有・発表）

奉仕活動

MUN（模擬国連）

GAKKO PROJECT

ぜひ皆さん参加して下さい!!



（玉川会議学内告知ポスター）

2/5

【取材に関するお問い合わせ先】

学校法人玉川学園 教育企画部 キャンパス インフォメーション センター

〒194 - 8610 東京都町田市玉川学園 6-1-1

TEL. : 042-739-8710 FAX. : 042-739-8723 E-mail : pr@tamagawa.ac.jp

報道関係 各位

— 別紙添付資料 No,2—

○ GAKKO プロジェクトとは？

2002 年古賀健太（イェール大学）によって設立。ハーバード大学、トロント大学など欧米のトップスクールに通う国内外の大学生たちによる高校生向けワークショップ。



\*GAKKO のロゴと昨年の様子

(GAKKO より提供)

**A WORKSHOP THAT  
BRINGS SPARK BACK  
INTO LEARNING  
GAKKO,  
IN A DAY.**

**GAKKO  
meets  
TAMAGAWA**

**7/19 (Sat)  
10:00 - 12:00**

GAKKO makes a summer  
camp, built just for you by creative  
students from top universities  
around the world. Come get a taste!  
[gakkoproject.com](http://gakkoproject.com)

[sgh@tamagawa.ed.jp](mailto:sgh@tamagawa.ed.jp)

3/5

【取材に関するお問い合わせ先】

学校法人玉川学園 教育企画部 キャンパス インフォメーション センター  
〒194 - 8610 東京都町田市玉川学園 6-1-1

TEL. : 042-739-8710 FAX. : 042-739-8723 E-mail : [pr@tamagawa.ac.jp](mailto:pr@tamagawa.ac.jp)

## — 別紙添付資料 No,3—

### ○ 模擬国連とは？

参加者は各国の代表として、環境分野のテーマ「絶滅危惧種の管理と対処法」について外交関係を考えながら討論を重ねていくもの。国益を考えた討論力、コミュニケーション力が必要とされる。今回は 2 時間という短い時間設定ではありますが、白熱した生徒たちの討議をぜひご期待ください。



(こちらは昨年、授業の一環で行われた模擬国連の様子)

#### 【取材に関するお問い合わせ先】

学校法人玉川学園 教育企画部 キャンパス インフォメーション センター

〒194 - 8610 東京都町田市玉川学園 6-1-1

TEL. : 042-739-8710 FAX. : 042-739-8723 E-mail : pr@tamagawa.ac.jp

## — 別紙添付資料 No.4 —

2014 年 4 月 8 日にお送りさせていただきましたリリースをご参考までに添付いたします。



## 玉川学園高等部・中学部 スーパーグローバルハイスクールに指定

玉川学園高等部・中学部（学園長 小原 芳明）は、「スーパーグローバルハイスクール（通称SGH）」に指定されました。指定校の内訳は国立 4 校、公立 34 校、私立 18 校となっています。指定を受けた 56 校のうち、スーパーサイエンスハイスクール（通称SSH）にも指定されているのが本学を含めて 13 校、そのうち私立学校は 5 校です。

### 1. 玉川学園の研究開発計画の概要

○研究開発構想名：国際機関へキャリア選択できる全人的リーダーの育成

○研究開発の概要

国際機関や国際 NGO でリーダーとして活躍するために必要な、多様な文化を理解し、世界の諸問題に興味を持たせる。その上で、正しい判断をし、強い意志を持って実行するためのコミュニケーション能力・語学力とリーダーシップを育成する。グローバルな学校としての文化を根付かせるために教員研修にも重点をおく。

### 2. スーパーグローバルハイスクール指定の背景

玉川学園（K-12）では、生徒が生きていく将来の社会環境を見据えた教育活動のあり方を模索し、「世界に通用する人づくり」をスローガンとした「玉川 21 世紀プロジェクト」を進行してきました。このプロジェクトは様々な国際交流活動の充実や国際的な学校協会への加盟、国際的な学校認定団体からのア krediyteshon 取得、国際バカロレア（IB）クラスの設置などを通じたグローバルスタンダード化への対応を大きな柱としています。

これらの実績はいわばグローバル人材育成のためのパーツであり、経験値や実践組織はそのベースとなるものですが、これらをいかに有機的に結びつけ、組み上げ、完成させていくかという点において、このスーパーグローバルハイスクール指定を受けたことにより、他校にない先駆的なカリキュラム開発を行うことができると考えています。

### 3. スーパーグローバルハイスクールとは

将来、国際的に活躍できるグローバル・リーダーの育成を図ることを目的に、国内の高等学校や中高一貫教育校の中から 50 校程度を国が指定するものです。指定期間は 5 年間、国公立合わせて 246 の指定希望校の中から、審査を通して選定されました。

5/5

#### 【取材に関するお問い合わせ先】

学校法人玉川学園 教育企画部 キャンパス インフォメーション センター

〒194 - 8610 東京都町田市玉川学園 6-1-1

TEL. : 042-739-8710 FAX. : 042-739-8723 E-mail : pr@tamagawa.ac.jp